

報道関係各位

2019年10月7日  
プレスリリース

## 人工衛星によるリモートセンシングの最前線 ～地球観測衛星「だいち」シリーズによる災害対応と防災活動～

日比谷図書文化館では「人工衛星によるリモートセンシングの最前線～地球観測衛星「だいち」シリーズによる災害対応と防災活動～」を開催します。JAXAの地球観測衛星ALOS（だいち）は、東日本大震災の画像を地球へ送り続け、被災状況把握に貢献しました。後継機であるALOS-2（だいち2号）は、現在も地球のデータを地上へ送信し、地上ではデータが受信・解析されて、大規模災害の状況把握や防災分野に活用されています。昨今、自然災害に関する防災意識が高まる中で、どのように人工衛星の眼が地球を見守り、世界各国の人工衛星が連携して、データが役立てられたのか。今後打ち上げられる地球観測衛星はどのような役割を担うのか。人工衛星の実物のパーツや、画像の解析例を紹介しながら、開発者と研究者が一般の方にも分かりやすくお話しします。



ALOS-2「だいち2号」©JAXA

### 講師

わたらい ひでのり  
度會 英教（JAXA 第一宇宙技術部門 先進光学衛星プロジェクトチーム ファンクションマネージャ）

山本 彩（一般財団法人 リモート・センシング技術センター 研究開発部 部長）

### 開催概要

- 日時：2019年10月31日（木）19:00～20:30（18:30 開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）、来館（1階受付）いずれかにて、  
① 講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

### 〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、中村 nakamura-shoko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3340/ FAX：03-3502-3341

ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>